

平成29年度 宇城市津波防災訓練計画（案）

1 訓練目的

平成29年度宇城市津波防災訓練を実施して、自分（家族）の身を守る「自助」及び、地域で共に助け合う「共助」の大切さを認識し、災害時に適切な行動ができるよう「実践的」な訓練の形で実施し、災害時の行動について学ぶことを目的に実施します。

2 訓練日時

平成29年11月5日（日） 午前8時30分から午前11時40分

3 訓練場所

三角センター、三角東港広場、旧三角中学校

4 訓練想定

11月5日8時30分、宇城地方を震源とするM7.3の地震が発生し、宇城市西部を中心に震度7の大きな揺れに見舞われた。三角地区においては、家屋の倒壊や土砂災害が発生し、戸馳地区は地震の影響で戸馳大橋が崩壊し、孤立状態となった。また三角町には、午前8時33分に大津波警報が発令され、予想される津波の高さは3メートル超、三角町の津波到達予想時刻は午前8時50分である。

- ※ 時系列 8:30～地震発生
8:33～大津波警報
8:50～津波到達予想時刻
9:00～津波警報解除

5 実施する訓練及び担当部・課（担当部・課は「宇城市地域防災計画」に基づく）

訓練場所	訓練名	訓練参加団体	担当部・課
三角センター （雨天決行） 現場責任者：下田	①住民避難訓練	住民、警察、消防団	総務部、三角支所
	②避難所開設・運営訓練	住民、自主防災組織	健康福祉部、市民環境部、教育部
	③緊急物資搬送訓練	社会福祉協議会、警察	健康福祉部
三角東港広場 現場責任者：藤井	④海上広報活動及び救出訓練	海上保安庁、沿岸警備協力会	危機管理課
	⑤トリアージ及び搬送訓練	済生会みすみ病院、宇城総合病院	健康福祉部
旧三角中学校 現場責任者：堤	⑥現地災害対策本部設置訓練	警察、消防	総務部
	⑦要支援者支援体験訓練	住民、自主防災組織	健康福祉部
	⑧災害状況記録訓練		企画部
	⑨住民による救出及び搬送訓練	住民、自主防災組織、警察、消防	危機管理課
	⑩消火訓練（消防小型ポンプ）	住民、自主防災組織	危機管理課
	⑪救助訓練	警察、消防	危機管理課
	⑫煙体験訓練	消防	危機管理課
	⑬救出訓練及び中継連携訓練	航空隊、消防団	危機管理課
その他 （雨天決行）	⑭職員安否確認訓練		総務部
	⑮物資備蓄状況確認訓練		健康福祉部
	⑯災害広報訓練		総務部、企画部、三角支所
全体	津波避難訓練	三角町全地区	

6 訓練参加団体

宇城市、熊本県警察、宇城広域連合消防本部、熊本海上保安部、宇城総合病院、済生会みすみ病院、宇城市社会福祉協議会、宇城市消防団、宇城警察署沿岸警備協力会、その他